TOSHIBA 東芝手動式昇降装置取扱説明書

保管用

このたびは東芝高天井用昇降装置をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

お客様へ

・この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
・素人工事は法律で禁じられています。

工事店様へ

・工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ　施工上のご注意

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合には、感電の原因になります。
（D種（第三種）接地工事）

アース工事

●器具を改造したり、ワイヤー長さの改造、その他部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具落下、感電、火災などの原因となります。

改造

●器具の取付は、重量の耐える所に、器具の取付かたに従って行ってください。取付に不備がありますと器具落下、感電、火災などの原因となります。

取り付け

●電源接続の際は、本取扱説明書の「器具の取り付けかた」に従って行ってください。接続が不完全な場合は発熱、火災の原因となります。
特に誤配線には
ご注意ください。

電源接続

●この器具は腐食性ガス雰囲気場所には取り付けできません。そのまま使用しますと器具落下、絶縁不良の原因となります。
この器具は振動の激しい場所には取り付けできません。そのまま使用しますと、器具落下の原因となります。

腐食性ガス
振動の
激しい場所

●吊下荷重は、本体表示、取扱説明書に従い、１２kg以内でご使用ください。荷重超過の場合、器具落下などの原因となります。

荷重超過禁止

●湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。

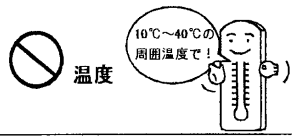
湿気

●この器具は屋内専用ですので風が吹く場所には取り付けできません。そのまま使用しますと器具落下の原因となります。

風

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

●周囲温度１０°Ｃ～４０°Ｃ以外では使用しないでください。
昇降不具合、
火災の原因と
なります。



温度

●昇降装置本体と昇降部は完全にロックさせてください。ロックがはずれますと、接点の接触の不完全、昇降部の落下の原因となります。

ロックの確認

●この器具は屋内用です。屋外で間違えて使用しますと、湿気、水気の侵入により絶縁不良、感電などの原因となります。

屋外での使用

■お客様へ　使用上のご注意

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●ランプ交換やお手入れの際は必ずランプ電源を切ってください。感電、装置の焼損、火災などの原因となります。

電源を切って

●ランプ交換の際は必ず照明器具の本体表示ならびに取扱説明書通りの種類･ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類･ワット(W)数のランプをご使用の場合は加熱により器具が変形、変色したり
火災の原因となります。

適合ﾗﾝﾌﾟ

●ランプ交換によりカバー、グローブ、反射板、ランプなどを外し、再度取り付ける場合は、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと落下の原因となります。

取り付け

●吊り下げ荷重は本体表示、取扱説明書に従い、制限荷重以内でご使用ください。荷重超過の場合、器具落下などの原因となります。

荷重超過禁止

●ワイヤーがねじれたまま、もつれたままの昇降や器具がゆれ、回転しているときは使用しないでください。器具落下などの原因となります。

昇降注意

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

●昇降装置本体と昇降部は完全にロックさせてください。ロックがはずれていますと、接点の接触の不完全、昇降部の落下の原因となります。

ロックの確認

■保証について

●保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具･HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。

●ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。

●２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

●取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

■修理を依頼されるとき

●保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店（工事店）お近くの東芝ライテック株式会社営業所までお申し込みください。

●保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店（工事店）お近くの東芝ライテック株式会社営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関する相談は、お買い上げの販売店（工事店）お近くの東芝ライテック株式会社営業所または東芝のお客様相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

■保証の免責事項

１、保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

（１）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

（２）お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷

（３）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷

（４）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷

（５）施工上の不備に起因する故障や不具合

（６）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷

（７）日本国内以外での使用による故障及び損傷

２、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

■補修用性能部品の最低保有期間

弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低５年間保有しています。

性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

東芝お客様ご相談センター（フリーダイヤル）

＊お客様の地域を担当するセンターにおつなぎします。

（全国どこからでもお掛けになれます。）

・転居されたり、ご贈答品などで販売店（工事店）に修理の相談ができない場合

・お扱い、お手入れ方法などのご質問

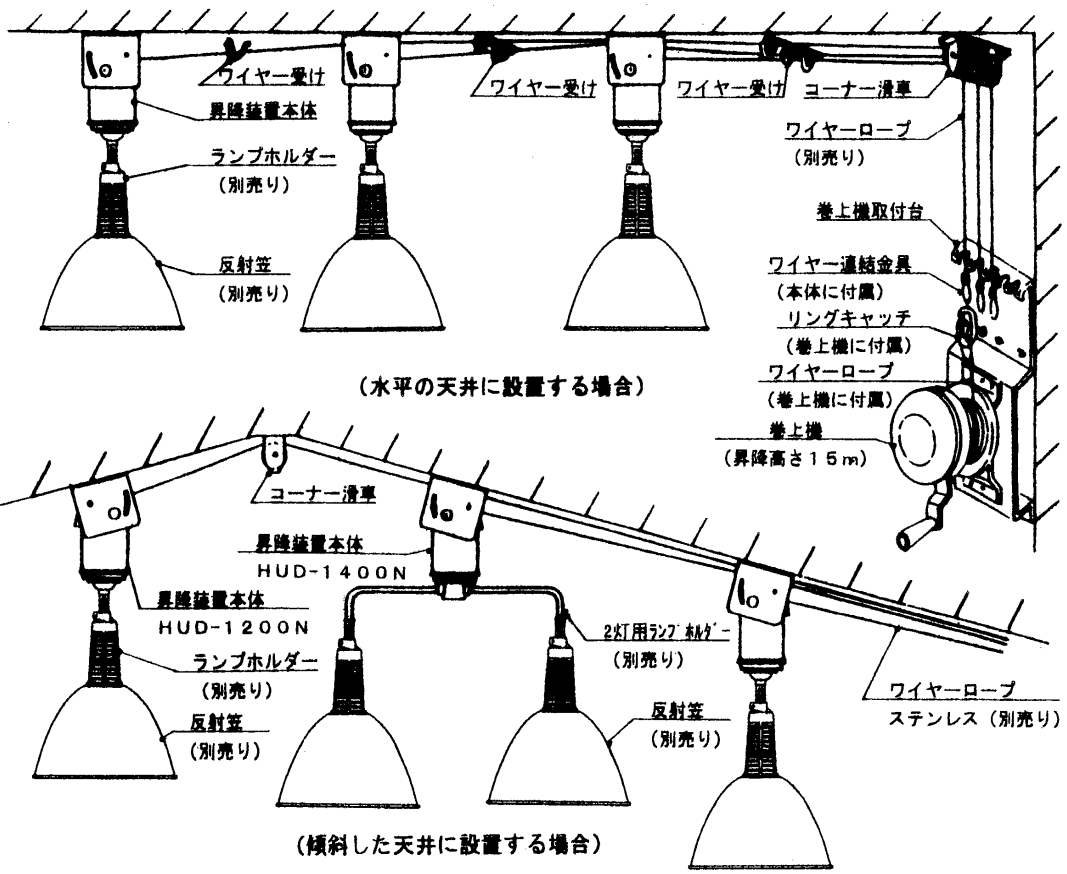
トーシバ　ヨイ
0120-1048-41

トーシバ　イコー
0120-1048-15

対象機種	昇降装置本体（２接点HUD－１２００N）（４接点HUD－１４００N）　巻　上　機　（HUD－１２１０） コーナー滑車（HUD－１０３１V～１０３６V）　水　平　滑　車（HUD－１０３１H～１０３３H） ワイヤー受け（HUD－１０４１～１０４６）　巻上機取付台　（HUD－１２６０G・HUD－１２６０CG）

■各部の名前

この装置に使用される各種構成部品、ランプホルダー、反射笠などは別売りとなっておりますので、用途に応じて適切なものをお求めください。



１図

・ワイヤーロープは、絶対に電線管には通さないで下さい。ワイヤーロープの摩擦が大きくなり、灯具が降下しなくなることがあります。

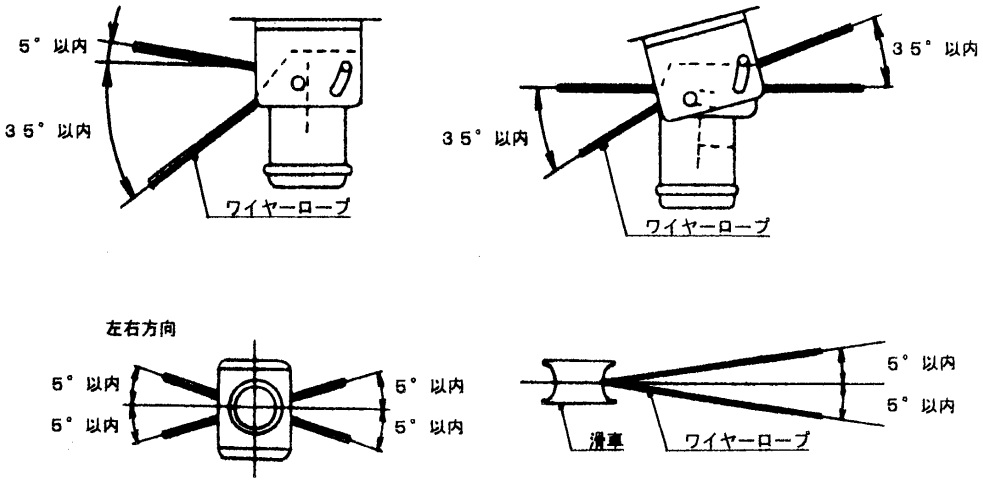
・ワイヤーロープは、直径３㎜の鋼製メッキ付または、ステンレス製を使用してください。

■ご注意とお願い

ワイヤーロープの設置

●巻上機にはワイヤーロープが１５m付属していますが、昇降する灯具の高さが１５m以上ある場合は、ワイヤーロープの長さが不足するため、使用できません。

●ワイヤー引出し角度は、次の角度以内になるように配置してください。



■装置の取り付けかた

●昇降装置本体（２接点ＨＵＤ－１２００Ｎ・４接点１４００Ｎ）の取り付けかた

①昇降装置本体は、Ｍ１０ボルトを４本使用して天井に取り付けてください。❗

②ワイヤーロープ（φ３）を蓋の切欠きより入れ滑車の部分で曲げシリンダーに通し、床面までおろしてください。

③ワイヤーロープを昇降部の穴に通し、ワイヤー止め金具Ａの穴に２図のように通して、ワイヤー止め金具Ｂをあててから止めネジ（２個）でしっかりと締め付けてください。❗

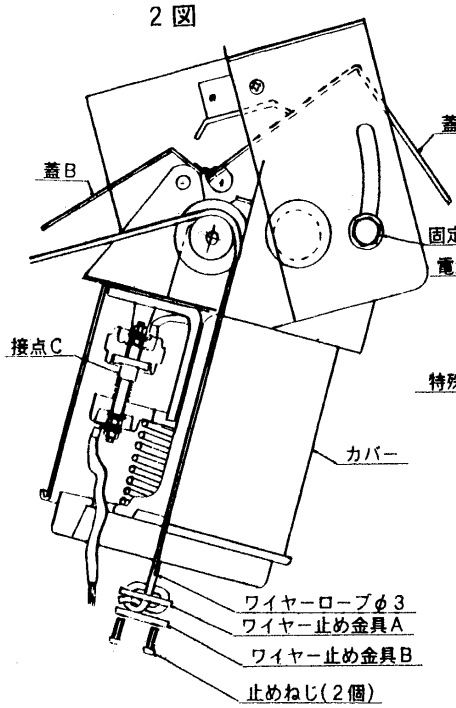
④電源線を側板の電源用ブッシュより中に入れ、端子台の電源線取付位置に差し込んで下さい。　電源線は１．６mmまたは２mmの単線を使用してください。この場合、２図のように固定ボルト（２個）をゆるめ、蓋Ａを上にあげ、カバー部を下げてから配線してください。

⑤カバーの側面が垂直になるように持ち上げ、固定ボルト（２個）をしっかりと締め付けてください。

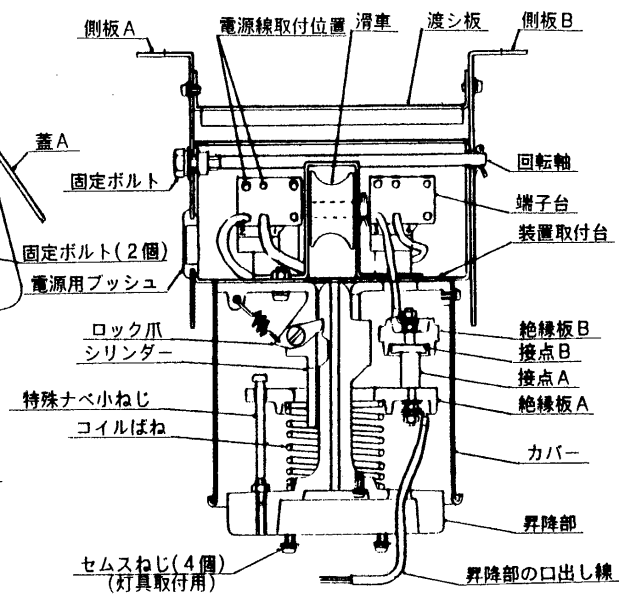
⑥昇降部の口出線と灯具の口出線を接続し、絶縁保護を行ってください。
端子台と絶縁板Ａに番号を表示してありますから結線はこれに合わせてください。❗
昇降部の口出線は、昇降部と絶縁板Ａの間に余裕を持たせてください。

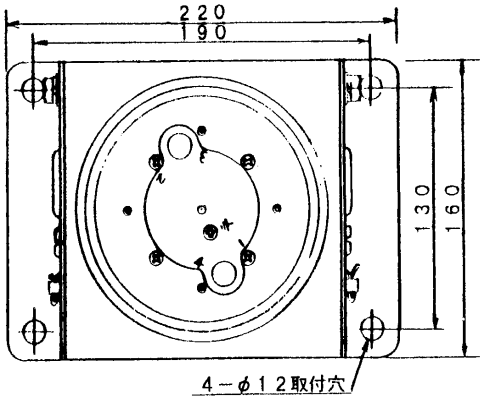
⑦接続した電線が昇降部の凹部におさまるようにして、灯具を灯具取付用のセムスねじ（４個）でしっかりと締め付けてください。❗

2図



3図





●コーナー滑車の取り付けかた

①コーナー滑車は、Ｍ１０ボルトを２本使用して取り付けてください。❗

②ワイヤーロープが曲がる天井や壁には、必ず取り付けてください。（４図）

③ワイヤーロープを横に曲げる場合は、コーナー滑車を５図のような向きに壁に取り付けてください。

④コーナー滑車に荷重が作用したときにワイヤーロープが滑車に接触するようにワイヤーロープを通してください。（６図）

⑤コーナー滑車は、下表のとおり、各種のものが用意されていますので、用途に応じて適切なものをお求めください。

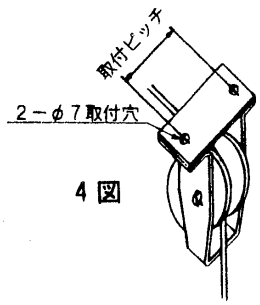
種　　類	形　　名	取付ﾋﾟｯﾁ
１灯用コーナー滑車	ＨＵＤ－１０３１Ｖ	８０mm
２灯用コーナー滑車	ＨＵＤ－１０３２Ｖ	１１８mm
３灯用コーナー滑車	ＨＵＤ－１０３３Ｖ	１５６mm
４灯用コーナー滑車	ＨＵＤ－１０３４Ｖ	１９４mm
５灯用コーナー滑車	ＨＵＤ－１０３５Ｖ	２３２mm
６灯用コーナー滑車	ＨＵＤ－１０３６Ｖ	２７０mm

●水平滑車の取り付けかた

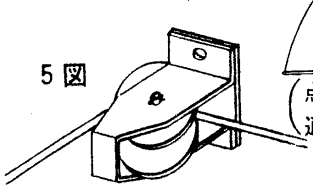
①水平滑車は、Ｍ１０ボルトを２本使用して取り付けてください。❗

②天井面でワイヤーロープを横に曲げる場合に使用してください。（７図・８図）

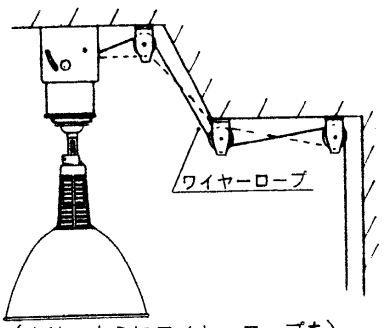
③水平滑車は、壁にも取り付けられます。



4図

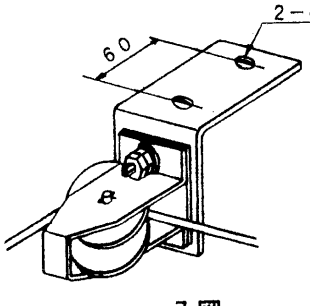


5図

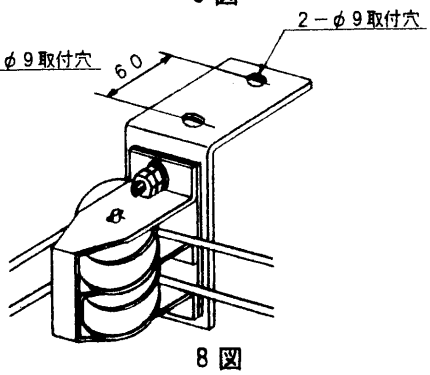


（点線のようにワイヤーロープを通さないで下さい。）

6図



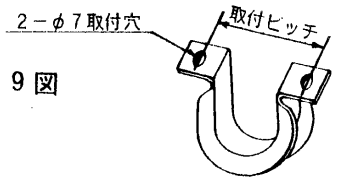
7図



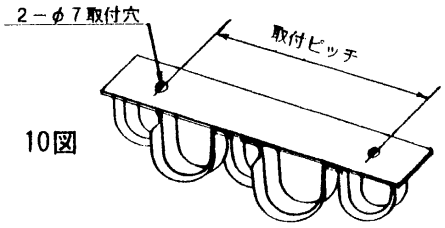
8図

④水平滑車は、下表のとおり、各種のものが用意されてますので、用途に応じて必要なものをお求めください。

種　　類	形　　名	取付ﾋﾟｯﾁ
１灯用水平滑車	ＨＵＤ－１０３１Ｈ	６０mm
２灯用水平滑車	ＨＵＤ－１０３２Ｈ	６０mm
３灯用水平滑車	ＨＵＤ－１０３３Ｈ	６０mm



9図



10図

●ワイヤー受けの取り付けかた

①ワイヤー受けは、Ｍ６ボルトを２本使用して取り付けてください。（９図・１０図）

②ワイヤー受けは、５ｍ以下の間隔で取り付けてください。
灯具が降下する場合は、灯具の自重によるので、間隔が広いとワイヤー受けとワイヤーロープの摩擦が灯具の自重より大きくなり、灯具が降下しなくなることがあります。

③ワイヤー受けは、下表のとおり、各種のものが用意されてますので、用途に応じて必要なものをお求めください。

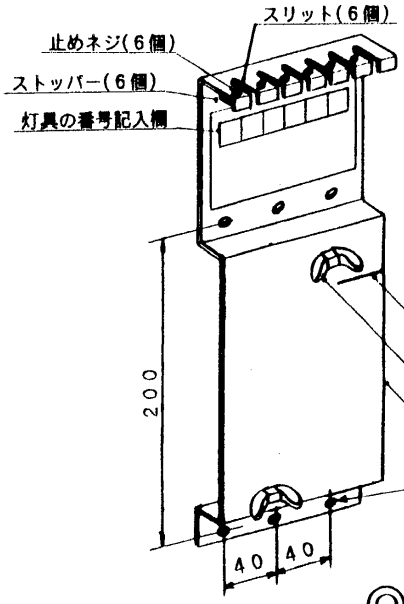
種　　類	形　　名	取付ﾋﾟｯﾁ
１灯用ワイヤー受け	ＨＵＤ－１０４１	６０mm
２灯用ワイヤー受け	ＨＵＤ－１０４２	１００mm
３灯用ワイヤー受け	ＨＵＤ－１０４３	１４０mm
４灯用ワイヤー受け	ＨＵＤ－１０４４	１７５mm
５灯用ワイヤー受け	ＨＵＤ－１０４５	２１５mm
６灯用ワイヤー受け	ＨＵＤ－１０４６	２５０mm

●巻上機取付台の取り付けかた

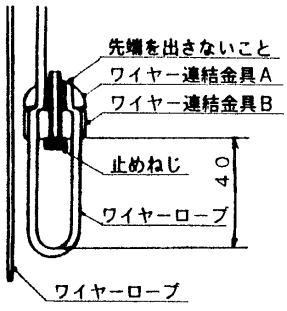
①巻上機取付台は、Ｍ８ボルトを２本（中央）または４本（外側）使用して取り付けてください。（１１図）

②銘板上部の空欄に灯具の番号を記入してください。

11図



12図



●ワイヤー連結金具の取り付けかた

①灯具を昇降装置本体にセットした状態（ロックしておく）でワイヤーロープを取り付け、巻上機取付台のワイヤーロープの切断位置（赤線）で、ワイヤーロープを切断してください。（１１図）

②ワイヤーロープの先端を、１２図のようにワイヤー連結金具Ａ・Ｂに通してから、止めネジでしっかりと締め付けてください。

③巻上機取付台の上部にある止めねじを緩めて、スットパーを左にスライドさせてから、ワイヤーロープをスリットにいれ、ストッパーを右にスライドさせて抜け止めをしてください。

④巻上機を操作するとき以外は、ストッパーをかけておいてください。

●巻上機の取り付けかた

①巻上機は、巻上機取付台に付属している蝶ボルト（２個）をしっかりと締め付けて取り付けてください。（１３図）

②巻上機を直接造営材に取り付ける場合は、Ｍ８ボルトを２本使用して取り付けてください。（１４図）

③巻上機には、ワイヤーロープが１５ｍ付属しております。

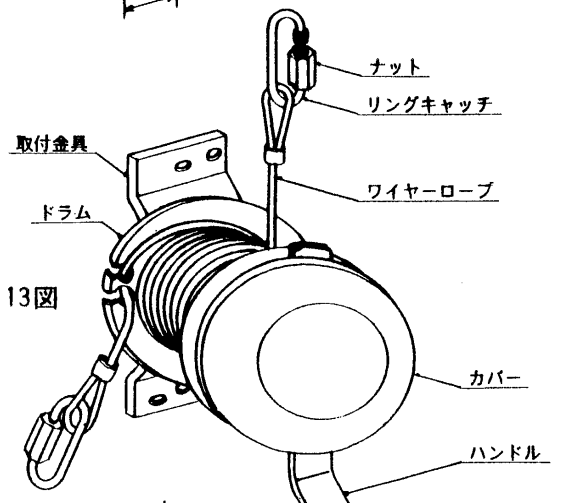
④ワイヤーロープの先端のリングキャッチを灯具側のワイヤーロープの先端（１２図）に引掛けて、ナットをしっかりと締め付けてください。

⑤トッテを押しながらハンドルを回すと、巻取り、巻もどしができます。トッテから手をはなすと、巻上機はロックされますから巻取り、巻もどしの途中で手をはなしても安全です。

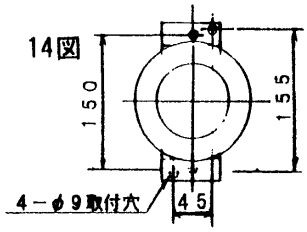
⑥巻き取りが終わりましたら、巻上機のワイヤーロープの先端は、ドラムの切欠きに引掛けてください。（１３図）

⑦トッテは１３図のようにつけかえて使用してください。

13図

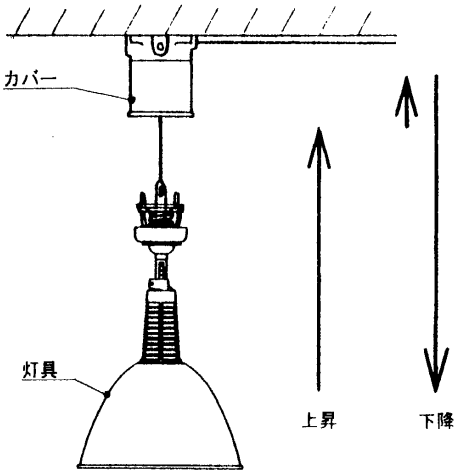


14図

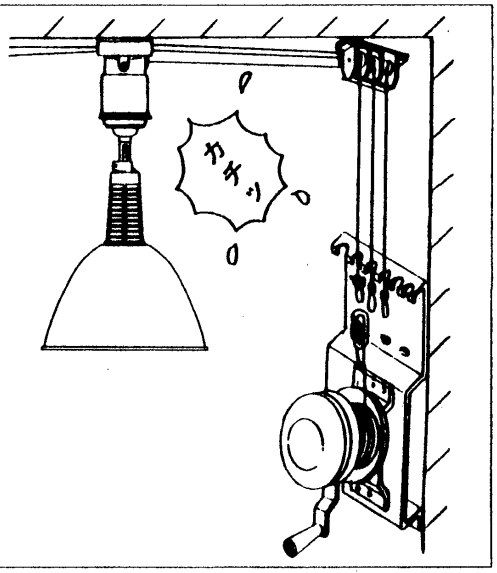


■昇降装置の操作方法

●下降させるとき（灯具の保守点検をする）
①必ず電源を切ってから行ってください。❗
②灯具側のワイヤーロープに、リングキャッチを引掛けてナットをしっかりと締め付け、巻上機側のワイヤーロープをつないでください。
　灯具側のワイヤーロープは、巻上機取付台にストッパーをかけた状態で行ってください。❗
③ワイヤーロープのストッパーを外し、巻上機のハンドルを右（灯具を巻き上げられる方向）に回し、昇降装置本体のロックを外してから、ハンドルを左に回すと灯具は下降します。
巻上機のハンドルは、取っ手を押しながら回してください。
　取っ手から手をはなすと、巻上機はロックされますから途中で手をはなしても安全です。
④作業が済みましたら灯具を巻き上げてください。



●巻きあげるとき（灯具をセットする）
①昇降装置は、必ず巻上機を使用して昇降操作を行ってください。ワイヤーロープを手で持って操作すると、危険ですし、故障の原因となります
②電源を切ってあることを確認してください。❗
③巻上機のハンドルを右（灯具が巻あげられる方向）に回して、灯具を巻きあげてください。
④灯具が昇降装置本体のカバーに近ずいたら、ハンドルはゆっくり回して下さい。❗
　ハンドルを早く回していくと、引掛かってしまう恐れがあります
⑤カチッと音がして、昇降装置本体がロックされたら、いったんワイヤーロープをゆるめロックを確認してください。
⑥ワイヤーロープを巻上げすぎると、昇降装置本体のロックがはずれますので、ご注意ください。❗
⑦灯具側のワイヤーロープを巻上機取付台のスリットに入れ、ストッパーをかけてから、リングキャッチを外してください。
　※ワイヤーロープにたるみがあること。❗
⑧以下同様に下降および巻あげを行ってください。
⑨電源をれてください。



■昇降装置点検リスト　昇降装置の性能を維持するため、少なくとも６ヶ月に１度は昇降動作を行い、下記項目を点検して下さい。

1	下降テスト	巻上機を使用して、照明器具を下降させる。	異常なく下降すること。
2	接点状態確認	昇降部の電気接点部の緩み、酸化の有無を目視によりﾁｪｯｸする。 また樹脂部品等の変形がないかも確認する。	接点部の緩みがなく接触面全体にわたる酸化がないこと。
3	ワイヤー状態	ワイヤーにキンク（くせ）がないか、目視によりチェックする。	曲りぐせ、素線のほころび、素線切れなどないこと。
4	上昇テスト	巻上機を使用して、照明器具を上昇させ、正常にロックさせる。	異常なく上昇、ロックすること。
5	その他	ロックしたら、いったんワイヤーロープを緩めロックを確認する。 ランプが点灯するか、確認する。	正常にロックされていること。 正常に点灯すること。

■修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店（工事店）またはお近くの東芝ライテック株式会社営業所にご相談ください。
なお、ご相談されるときは、器具の形名およびお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 照明電材事業部　〒１４０－８６６０東京都品川区南品川２-２-１３（南品川ＪＮビル）　ＴＥＬ（０３）５４６３-８７７６

お客様はお読みになった後も必ず保存してください。